



平成 23 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 小糸工業株式会社  
代表者名 取締役社長 掛川 隆  
コード番号 6747 東証 2 部  
問合せ先 取締役 若林 秀和  
TEL 045-822-7101

## 会社分割に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 23 年 8 月 1 日を効力発生日（予定）として、当社の輸送機器関連事業（航空機シート事業を除く）、電気機器関連事業及び住設環境関連事業を、会社分割（以下「本件分割」といいます。）により当社の完全子会社に承継させ、分社化する基本方針を決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は、コンプライアンス機能を強化するとともにガバナンス体制を強化し、かつ個別事業における責任・権限を明確化するため、将来的には航空機シート事業についても分社化し、最終的には純粋持株会社に移行することを検討しておりますが、航空機シート事業の分社化については、その実行可能性等を慎重に検討した上で最終的に決定する予定であり、現段階では実行時期も未定です。

### 1. 会社分割の目的

当社は、平成 21 年 1 月に航空機用座席の使用材料に関する不正が発覚し、その後、翌年 2 月に国土交通省航空局より航空機シートの設計・製造過程において不正があったとして業務改善勧告を受け、当該問題に対処すべく、多くの施策を実行して参りました。これらの施策への対応費用や、航空機シート事業のエアラインに対する損害賠償債務の引当てにより、当社の業績は急激に悪化いたしました。すなわち、平成 22 年 3 月期には約 112 億円、平成 23 年 3 月期には約 168 億円の純損失（単独）をそれぞれ計上し、平成 23 年 3 月末の当社の純資産は約 69 億円にまで減少いたしました。

このような当社の業績および財務体質の悪化という事態を放置すれば、当社の信用状況の低下により、業績が堅調に推移している航空機シート事業以外の輸送機器関連事業、電気機器関連事業及び住設環境関連事業（以下「その他事業」といいます。）にも大きな悪影響が及び、ひいては当社の事業継続が困難となることが予想されます。当社は、従来より、鉄道、電気、交通システム等の様々な社会的インフラ整備を担って参りましたが、事業継続が困難になりますと、このような社会的貢献を果たす責務を担うことが不可能となります。そこで、その他事業を航空機シート事業より切り離して分社化し、その他事業の経営状況及び財務状況を航空機シート事業と明確に区別することが、当社の事業価値の維持・向上を図り、ひいては事業を継続して取引先に対する供給責任等の社会的責任を果たすために必要であるとの判断に至りました。

このような観点から、当社は、その他事業を会社分割により分社化することといたしました。

### 2. 会社分割の方式

当社の航空機シート部門以外の輸送機器関連事業、電気機器関連事業及び住設環境関連事業を吸収分割により、新たに設立する当社の完全子会社に承継させる予定であります。本件分割につきましては、平成 23 年 5 月 25 日に取締役会の承認決議を経て吸収分割契約を締結することを予定しており、また、平成 23 年 6 月 29 日開催予定の定時株主総会において承認決議がなされることを条件としております。なお、会社分割の方式等の詳細につきましては、今後決定次第、改めてお知らせいたします。

3. 今後の予定

分割契約承認取締役会開催日	平成23年5月25日(予定)
株主総会開催日	平成23年6月29日(予定)
実施予定日(効力発生日)	平成23年8月1日(予定)

以上